

2015年10月12日

お客様各位

突入防止装置に関するリコールについて

2015年10月9日、SS12A型、SK22A型、SF77A型高所作業車、D70A型穴掘建柱車の一部の車両について、下記内容のリコールを国土交通省へ届出致しました。

お客様には、大変ご迷惑をお掛け致しますことを、心よりお詫び申し上げます。

<リコールの概要>

1. 不具合の内容

高所作業車及び穴掘建柱車の突入防止装置において、車両の設計が不適切なため、当該装置が未装着、または大きさが不足している。そのため、保安基準に適合しない。

2. 改善措置の内容

全車両、車両後部に対策部品を取り付ける。

3. 対象車両

表1 型式別対象範囲

型式	号機範囲	対象台数
SS12A型高所作業車	759294～761768	14
SK27A型高所作業車	760920～761332	3
SF77A型高所作業車	758298～758304	3
D70A型穴掘建柱車	760706～760942	4
	合計	24

(ご注意)

・対象車の含まれる号機の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

国土交通省届出のシャシ車体番号の対象範囲は表2を参照下さい。

4. お客様へのお願い

対象となるお客様には、弊社より別途ご案内をさせていただきます。

表 2 シヤシ車体番号の対象範囲

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車 の台数
日野	TKG-XZU600E	日野 デュトロ	XZU600-0010261～XZU600-0010453 平成27年8月24日～平成27年8月31日	10
	TKG-XZU600F		XZU600-0010756 平成27年8月20日	1
	TKG-FC9JGAP	日野 レンジャー	FC9JGA-11153～FC9JGA-11175 平成27年7月29日～平成27年8月24日	7
いすゞ	TPG-NKR85N	エルフ	NKR85-7048256～NKR85-7048742 平成27年8月20日～平成27年8月26日	3
	TKG-NPR85YNカイ		NPR85Y-7009339～NPR85Y-7009542 平成27年8月17日～平成27年8月26日	3
	(計5型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年7月29日～平成27年8月31日	(計24台)

(ご注意)

- ・対象車の含まれる車体番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。
- ・対象車の製作期間はご購入の時期とは異なります。

<連絡先>

ご不明な点やご質問等がございましたら、下記までお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

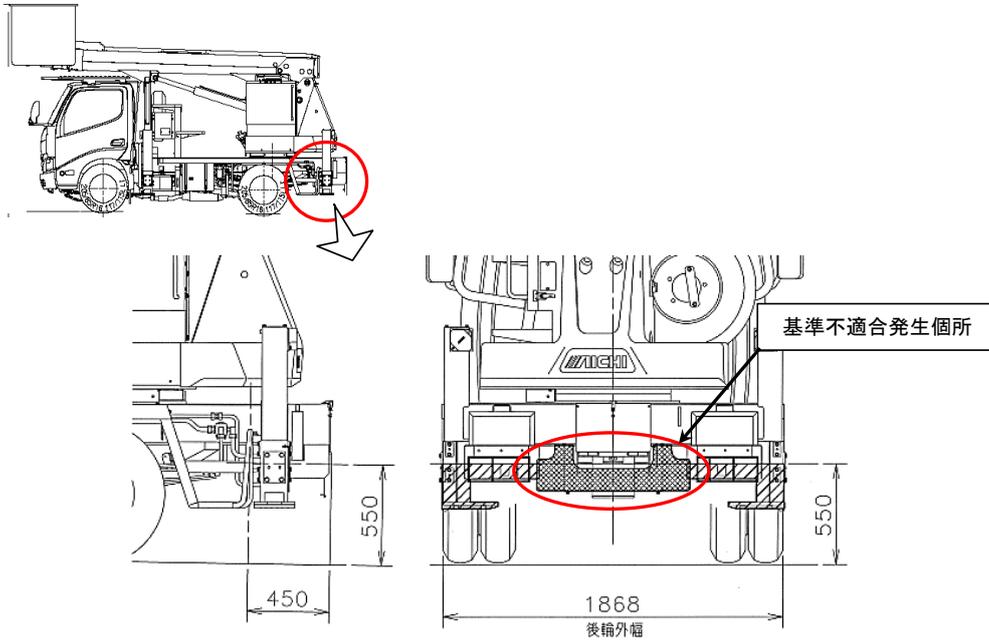
お客様地区	弊社拠点 郵便番号	住所	電話
北海道	北日本支店・北海道 〒063-0834	札幌市西区発寒14条4-2-70	011-665-1301
東北	北日本支店 〒983-0035	仙台市宮城野区日の出町3-4-8	022-236-0421
関東	東京支店 〒338-0014	さいたま市中央区上峰1-15-4	048-852-1101
中部	名古屋支店 〒459-8001	名古屋市緑区大高町丸の内70-1	052-621-2290
北陸	名古屋支店・北陸 〒930-0177	富山市西二俣354	076-434-2181
関西	大阪支店 〒532-0027	大阪市淀川区田川3-9-56	06-6307-4555
中国	中四国支店 〒739-0151	東広島市八本松町原10852-57	082-429-2011
四国	中四国支店・四国 〒769-0102	香川県高松市国分寺町国分59-7	087-874-0808
九州	九州支店 〒811-2207	福岡県粕屋郡志免町南里2-26-1	092-935-7693

さいたま事業所

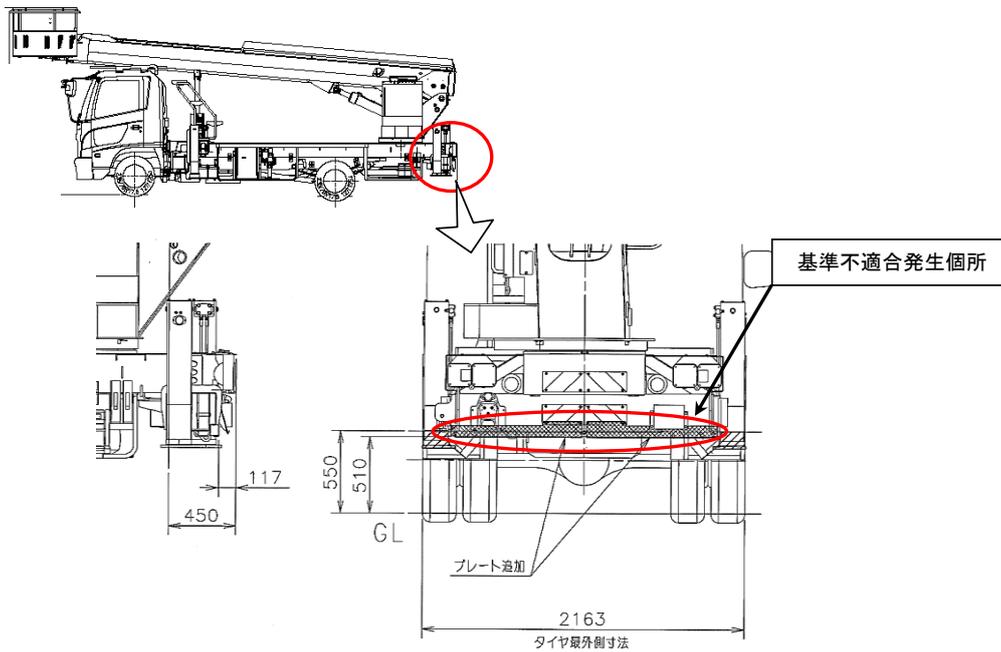
〒338-0014 さいたま市中央区上峰1-15-4 048-852-1104

改善箇所説明図①

1. SS12A型高所作業車



2. SK27A型高所作業車



高所作業車及び穴掘建柱車の突入防止装置において、車両の設計が不適切なため、当該装置が未装着、または大きさが不足している。そのため、保安基準に適合しない。

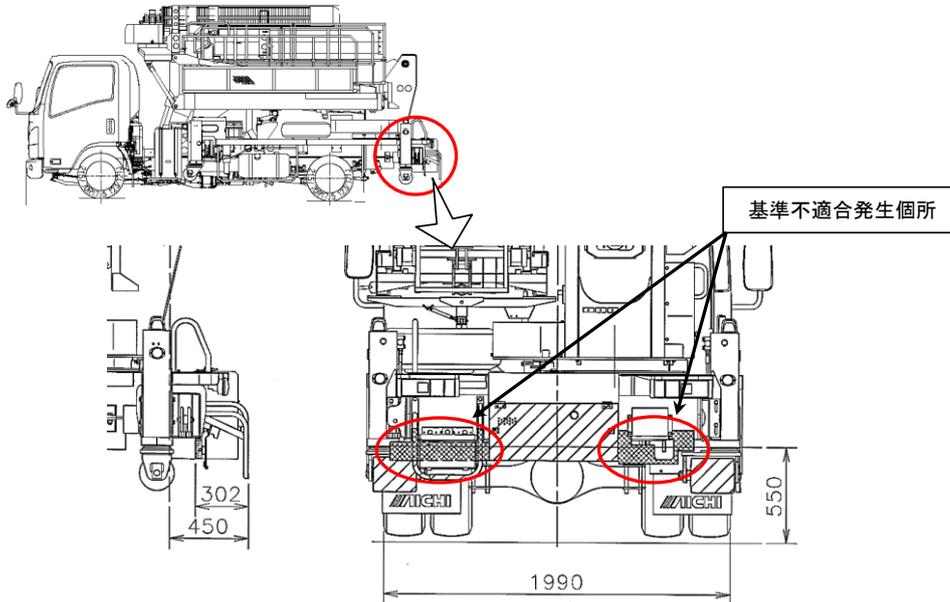
改善の内容
全車両、車両後部に対策部品を取り付ける。

注:  は追加する対策部品を示す。

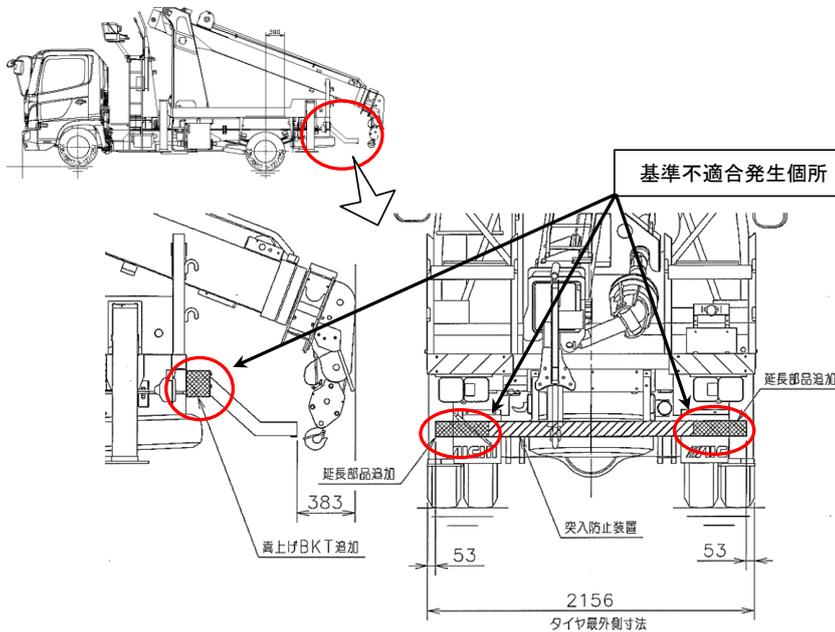
 と  で、突入防止装置を構成する。

改善箇所説明図②

3. SF77A型高所作業車



4. D70A型穴掘建柱車



高所作業車及び穴掘建柱車の突入防止装置において、車両の設計が不適切なため、当該装置が未装着、または大きさが不足している。そのため、保安基準に適合しない。

改善の内容

全車両、車両後部に対策部品を取り付ける。

注:  は追加する対策部品を示す。

 と  で、突入防止装置を構成する。